

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	利用者の思いを反映した介護計画を全利用者に提供。	本人・家族のニーズを今以上に聞き取り、思い、目標を具体的に達成できる介護計画作成を目指す。	1ヶ月ごとのモニタリングの継続。センター方式を用いて、認知症、グループホームの理解・知識を深められる様、月1回の研修実施。	6ヶ月
2	35	水害時対策への対策不足。	避難訓練で水害想定での避難訓練の実施。地域住民への参加も呼び掛け、参加して頂く。	毎月ホーム内での会議で、災害時の対策を周知。運営推進にて呼びかけ、地域住民の参加を促す。	2ヶ月
3	4	運営推進会議の充実化。	管理者のみが話す場ではなく、意見を求め、共に考える機会を作る。	ホームの問題や課題を提示し、助言等頂ける様に参加者に振る。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。